

議 長
確認印

経済常任委員会会議録

1 日 時	開会 令和2年7月2日 13:30 閉会 令和2年7月2日 15:00
2 場 所	委員会室
3 出席委員	下重義人、吉村守広、藤田一男、吉田克則、菊地哲也、鈴木孝則
4 欠席委員	なし
5 出席要求者	まち整備課長、国土調査係長
6 職務出席者	議会事務局長、書記
7 説明員	なし
8 傍聴人	なし
9 付議事件	第1 国土調査の進捗状況と今後の計画について その他
10 議事の経過	<p>吉村守広副委員長開会 下重義人委員長あいさつ 第1 国土調査の進捗状況と今後の計画について 委員長：担当課長より説明を求める。 (まち整備課長及び国土調査係長が資料に基づき説明する) 委員長：説明が終了したのでこれより質疑を行うが、町の振興計画に町単独予算として計上されていたが、補助金等の活用見込みはあるのか。 まち整備課長：1,000万円の計上は譲与税の活用がベース。おそらく毎年4,000万円程度が配分される見込みで、山の境界を決めるべく実施したいが、これが国土調査に使えるか検証が必要。 委員長：東日本大震災による国土調査実施箇所の数値ずれはあったのか。 国土調査係長：数センチずれた座標点はあったが、是正するシステムを使用し修正した。最大5センチほど東へずれた箇所があった。 吉田委員：国土調査事業実施に、一番経費がかかる部分はどこか。 国土調査係長：業者に委託する入札測量委託費が一番かかる。 鈴木委員：係員4名で足りるのか。 まち整備課長：以前も現状と同様の係員数で行ってきたが、人数と同じように調査経験も大事な部署である。 鈴木委員：ふくしま森林再生事業を現状町内でも活発に取り組んでいるが、実施箇所ではペンキ塗装などの方法で所有者区分や境界が明確になっており、そのような場所を重点的に国土調査を進めてみる方法も検討すべきでは。 まち整備課長：ぜひ担当課との協議をしつつ実現したいが、森林再生事業の性質上国や県の方針として国土調査に使えない可能性もある。</p>

委員長：その他何か質疑はあるか。無ければこれで終了する。

（説明員退席）

委員長：まとめとして、各委員からの報告書提出期限は5月29日としたいがどうか。

（異議なし）

委員長：期限内での提出をお願いし閉会する。

副委員長：閉会

埴町議会委員会条例第27条の規定により署名する。

令和 年 月 日

経済常任委員長